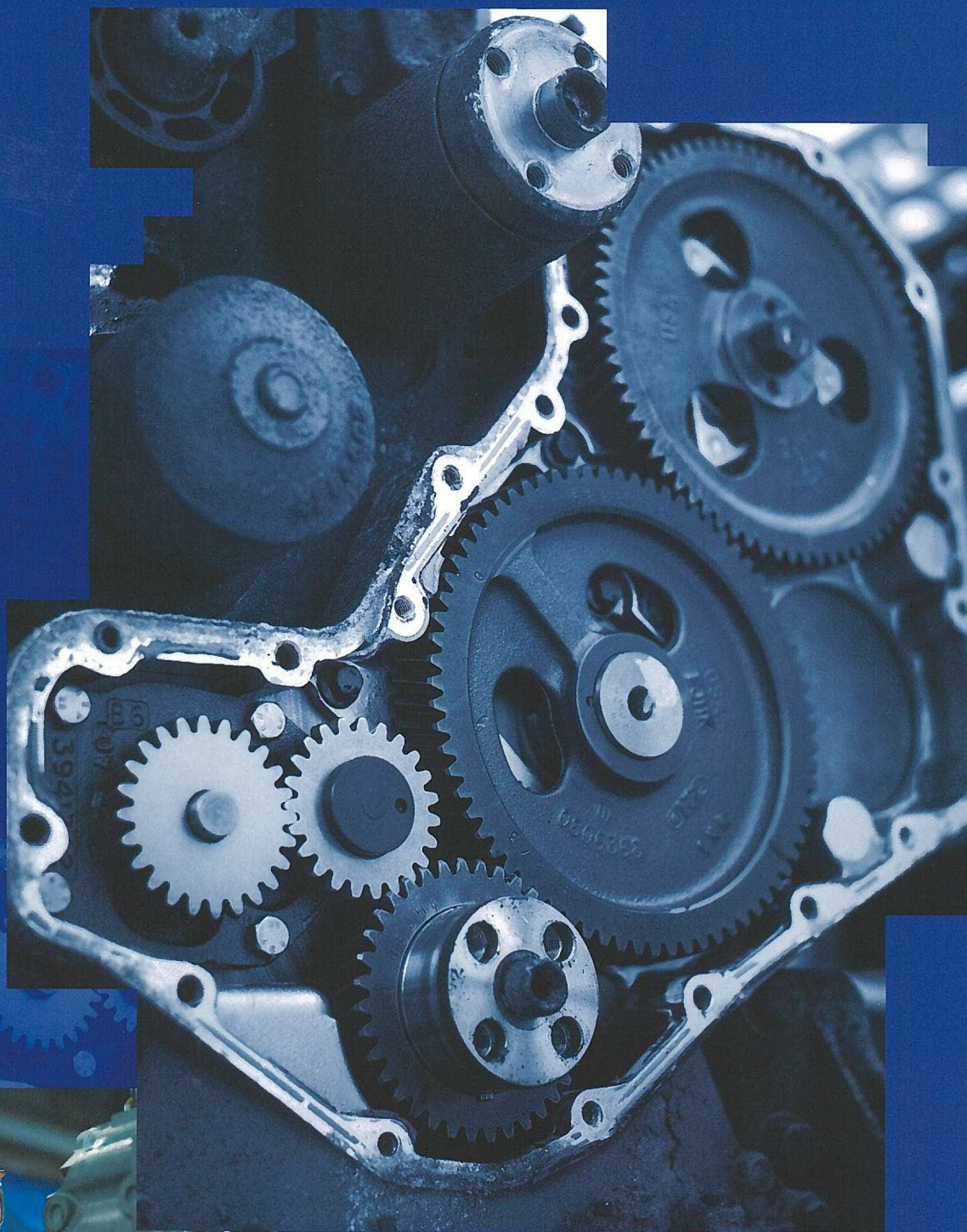


KIKUKAWA ENGINEERING

[Recruit Guide]

求められる
エンジニアへ。



Kikukawa engineering

私たちは昭和33年の創業以来、ディーゼルエンジンが創り出す推進力や電力を活用して

電力インフラ整備や、離島交通の安全運航に携わっています。

また、九州運輸局認定の第一種サービスステーションとして船舶用ディーゼルエンジンの整備・修理、

株式会社IHI原動機の代理店として、国内エンジンメーカーの機関、純正部品の販売・整備も行うなど、

陸船用ディーゼルエンジンに関する技術とノウハウを通じ、幅広い分野で地元のインフラを担っています。

私たちは、これまで培った知識と技術をさらに発展させ、より良いエンジニアリングを提案し、

持続可能な社会の発展に寄与できるよう努めてまいります。

求められる エンジニアへ。



TOP MESSAGE

代表挨拶

菊川 陽一郎

KIKUKAWA YOICHIRO



地域インフラを支える “オンリーワン”企業を目指します

当社は、発電所や大型貨物船などの動力の据付やメンテナンスを通じて、電力の安定供給や離島航路の安全で安定した航行の確保など地元のインフラを担い続けてきました。今、私たちが目指しているのは「菊川鉄工は、なくてはならない会社」とお客様に思ってもらえる“オンリーワン”の会社です。そのために、大切なのは社員一人ひとりの技術力です。だから当社は、社員の成長を後押しするための努力を惜しみません。入社時は未経験でも大丈夫です。仕事に対するやる気と好奇心、情熱、そして人との調和を大切にするとともに、私たちは“オンリーワン”を目指します。

発電プラント事業

鹿児島県内全ての離島発電所における新設エンジンの販売・据付のほか、エンジン周り全ての設備で状態チェック・補修・メンテナンスを行い、毎日の電力安定供給を守ります。

非常用発電機事業

病院・大型商業施設・放送局などで使われている非常用発電機の販売・据付・メンテナンスを行います。ガス・重油・軽油など様々なタイプを取り扱っています。

01



02



BUSINESS

インフラを支える
菊川鉄工の事業

03



04



船舶エンジン事業

客船、貨物船、漁船など、船の種類や大きさ、またメーカーに関わらず、エンジン（主機関・補機関）・ポンプ・冷却器の販売・据付・メンテナンスを行います。

九州運輸局認定 サービスステーション事業

平成13年より九州運輸局鹿児島運輸支局から第一種サービスステーションの認定を受け、国土交通省の証明を受けた事業者として船舶の整備点検を行っています。



01

MAINTENANCE 機械仕上

出口 直樹



島の暮らしを守るやりがいを実感できる毎日です。



「鹿児島で働きたい」という思いから、たまたま高校に求人票が来ていた当社に2010年に入社しました。入社前は会社の事業内容にもあまり興味はなく、入社時は仕事内容もよく分かっておらず、しかも商業高校でしたから、専門的・技術的な知識はまったくありませんでした。そんな文字通りゼロからのスタートでしたが、先輩たちは本当に根気よく丁寧に仕事を教えてくれました。今でも感謝しています。先輩たちのおかげもあって、入社8年目には責任者を任せられました。現在は、小離島担当のチーム責任者として、離島の発電所などの点検・修理を行っています。今度は、自分が若い人に教える立場になったので、先輩からの教えを思い出しながら、後輩に接しています。一番気をつけているのは「怒らないこと」ですね。怒ることによって、萎縮してミスを隠すようでは困りますから。幸い、皆良いことも悪いこともきちんと報告してくれます。ただ、私自身はそうした若手のミスの可能性も考慮した上で、段取りを組まなければならないので大変です。例えば、若手がほんの小さな部品を

壊しても、離島の場合は船が週に1便か2便しかありませんから、代わりの部品が来るまで1週間待ち、という状況になってしまいます。そんなことになれば工期が大幅に遅れ、お客様に迷惑をかけてしまいます。それを防ぐためにも、私自身がアクシデントなど様々な状況を想定して、資材などの準備や段取りをするようになりました。大変ですが、責任者として大局的に考える能力が磨かれたと思います。よく「島への出張が多くて大変ですね」と言われますが、楽しいですよ。島に行けば、現地の発電所の方が地元の方に紹介してくれて、人間関係が広がりますし、時には島の皆さんと一緒にバーベキューを楽しむこともあります。そうして島の方との交流が深まり、直接感謝の言葉をいただく、地域に役立つ仕事をしているんだな、というやりがいと達成感が強まります。今後は後輩が責任者になれるよう育成していくとともに、私自身は船用機関連資格などの資格取得を目指しています。大型プラントなどを任せられるよう自身の成長を目指していきたいですね。

SCHEDULE 離島での発電機メンテナンスの流れ



WELD 溶接職

盛迫 武志

02



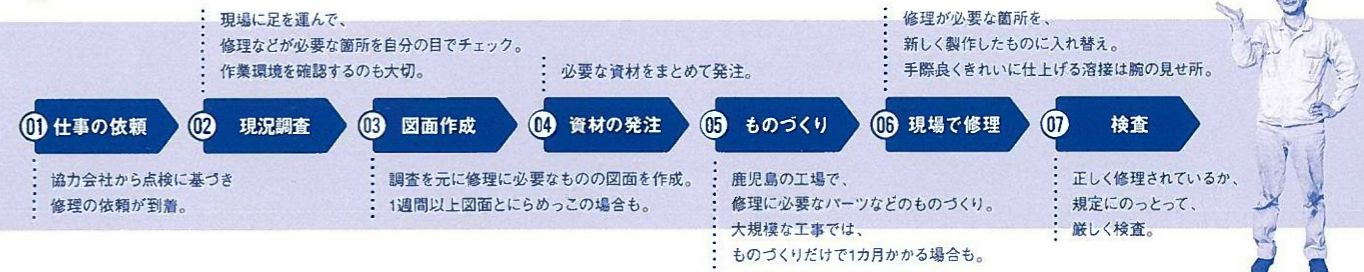
若い社員とともに鹿児島島のインフラをつくる。



関西の大手造船会社に働いていましたが、地元である鹿児島で働きたいという思いが強くUターンしました。いったんは家業の農業に就いたものの、前職で培った技術を生かせる菊川鉄工に2011年に入社しました。福利厚生などの待遇の良さも魅力でしたね。今は、九州電力の発電所のプラント関係の保守・点検をメインに行っています。具体的には、配管工事や溶接工事などですが、事前に現地調査を行ったり、工事に必要な図面を描いたり、工事に必要な全てを行っています。溶接の仕事自体は、前職と変わりませんからすぐに慣れることができました。ただ、発電所などでは、溶接などの作業手順や品質に関して国に技術基準が厳しく定められている仕事もあります。その規定を厳密に守って作業を進めなければならない、より高いレベルの仕事が求められるので、仕事の責任の大きさを感じます。現場では、資格が必要とされる仕事も多くあります。私は、入社前から溶接の資格を取得していましたが、入社後に専門級の資格を取得しました。当社は会社が資格取得

を支援しており、資格試験の受験料などは全て会社が負担してくれるので助かります。当社の社員の多くが会社のサポートを利用して様々な資格を取得しています。当社の仕事は、プロジェクトごとにチームを組んで行います。比較的小規模の仕事でも、1週間程度、大型のプロジェクトでは、数カ月も同じメンバーで仕事をします。島で仕事する場合は、工事期間中は同じ宿に泊まって寝食をともにします。ほとんど家族みたいな生活ですね。こうした生活でも、もし人間関係に問題があり意思の疎通がうまくいかなければ、ミスや事故にもつながりかねません。幸い当社は、何でも気軽に言い合えるアットホームな会社ですから、仕事もしやすく助かっています。私はリーダーとして、特に若い社員が仕事をしやすい雰囲気づくりを大切にしています。当社の仕事は、鹿児島島の皆さんのインフラを支える大切な仕事です。若い人に「ずっと菊川鉄工で働きたい」と思っていただけ現場をつくり、一緒に働きたいと思っています。

SCHEDULE 発電プラント修繕の流れ





Kikukawa engineering

菊川鉄工

9つの魅力

”社員のため“をとことん考えた、社員目線の働きやすい会社の魅力を紹介しします。



豊かな社会に 貢献するための 技術継承

終戦直後の昭和21年2月1日、初代菊川秀雄による個人事業にはじまる菊川鉄工。以来、初代の技術を継承しながら船舶エンジン・発電所のメンテナンスを両輪に、鹿児島島の皆さまに欠かせないインフラをより良く維持できるように、技術を磨いてきました。今は「次の自分を育てよう」を合言葉に、若い世代にこれまで培ってきた技術を伝えています。



進歩する新技術へも いち早く対応

技術や素材は、常に進歩しています。当社は、グローバルに展開している株式会社IH原動機の代理店である強みを生かし、常に最新の情報を取り入れ、社員の知識・技術の向上を図っています。

働きやすさを バックアップする 福利厚生

多くの社員が入社の決め手としてあげるのが、充実した福利厚生です。社会保険など基本的な福利厚生制度や休日制度がきちんと導入されているのはもちろん、がんばりに応える資格手当をはじめ各種手当もそろっています。制度の中には「出張時もしっかり食事を取ってほしい!」という思いから、宿の2食に加え、昼食代として出張手当を支給するなど、社員の健康への配慮からつくられたものもあります。社員からは「直前に有給休暇の申請をしても許可されるので助かる!」という声が聞かれるなど、様々な制度の運用も社員ファーストです。

職場の コミュニケーション



社員の幸せを目指す 健康経営推進中

2021年からは、社員の健康増進を重視し、健康づくりにかかる経費を「コスト」ではなく「将来への投資」と前向きに捉え、その実践を通して会社の成長を目指す健康経営に取り組んでいます。当社は、2024年も特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する「健康経営優良法人2024」に認定されました。



健康維持のための取り組み

出張が多いので、1週間以上の出張後は必ず有給休暇が取れるように調整したり、ストレスに対するメンタルケアに気を配ったりしています。また、健康経営アドバイザーによるセミナー開催や、年に1回の健康診断に加え、社員全員を対象にした線虫によるがん検査のほか、希望者にはCTスキャンやMRIなど各種検査への補助も行っています。



働きながら スキルアップ! 教育制度



教育担当の先輩が丁寧に指導するので、未経験の方でも安心です。入社後約3カ月は、先輩の指導の下、OJTで基本的な技術を身につけます。初めは本社工場内で離島や船のドックで使う荷物の準備など簡単な作業を行い、道具や設備・仕事内容について学びます。その後は実際に機械に触れ、業務の感覚に慣れていきます。入社後3カ月位から、少しずつ離島出張に行くことも。出張中もまずは慣れることを目標に、一人ひとりの習熟度に合わせて、できることを少しずつ増やしていきます。また、年に1回、社員全員が対象の安全講習があり、安全について学びます。

島に滞在する 魅力とは?

「鹿児島島の全ての島に行ける!」のが菊川鉄工の仕事。島には1週間以上滞在することがほとんどなので、休日は、釣りやサーフィンなどのマリンスポーツを楽しんだり、会社で借りている車を自由に使ってドライブしたりと、アイランドライフを満喫できます。



できる仕事を増やして
スキルアップ!
資格取得制度

技術力を証明する資格取得を奨励しています。船用機関整備士などの資格だけでなく、玉掛け・溶接・フォークリフトなどの資格取得にかかる費用を会社が負担。試験会場が県外の場合は交通費も支給、試験日が平日の場合は出勤扱いです。資格によっては、手当の対象になります。





Kikukawa engineering

[お問い合わせ先] 株式会社菊川鉄工
〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目5-13

☎ 099-258-1231 9時～17時
(土・日・祝日を除く)
FAX : 099-256-7212 | URL : <https://www.kikukawa-tekkou.com/>

会社HPはこちら

